特集 スマートライフの実現に向けて
モバイルのサービス進化に取り組むNTTドコモ

① 事業ビジョン

新たな飛躍に向けて！

株式会社NTTドコモ
常務執行役員　スマートライフビジネス本部長
阿佐美 弘恭氏

NTTドコモ（以下、ドコモ）が目指す
「スマートライフのパートナーへ」との方針のもと、
果敢なチャレンジを展開するスマートライフビジネス本部。
新たな飛躍に向けた同本部のビジョンを
阿佐美弘恭常務執行役員にご紹介いただいた。

進化するモバイル環境

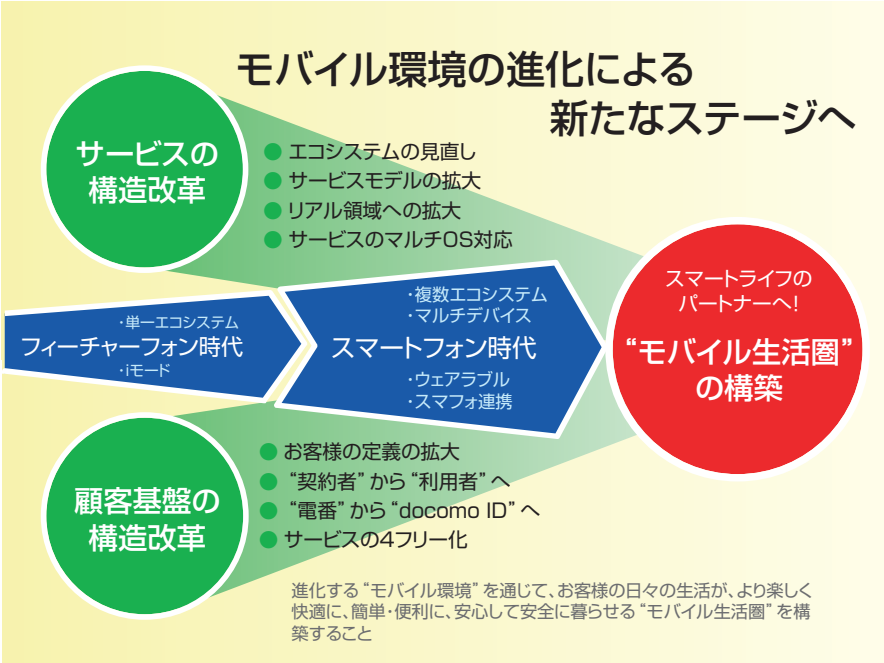
スマートフォンの高精細な大型ディスプレイとLTEネットワークの高速性は、これまでのフィーチャーフォンでは潜在的であったモバイルサービス市場（ショッピング、動画、書籍等）を一気にブレイクさせました。また、最近のセンサーやデバイスの急速な高性能化・小型化は、お客様のモバイル環境を大きく変えようとしており、特にウェアラブル分野においてはこれまで“SF映画”で観られたシーンが現実のものとなってきました。

このような技術革新を背景に進化を続けるお客様のモバイル環境は、コミュニケーションやコンテンツや情報のアクセスにとどまらず、日々の生活をより便利に、楽しく、豊かに、そして安心・安全に暮らせる、いわゆる“スマートライフの実現”を担うものへとその役割も進化しています。

スマートライフのパートナーへ

ドコモは「お客様のスマートライフを実現するパートナーにありたい！」との想いから「スマートライフのパートナーへ」を全社方針として、早期に「dメニュー」や「dマーケット」をリリース（2011年秋）、dメニューでは“スゴ得”に代表される魅力あるコンテンツのラインナップ、そしてdマーケットではリリース以降、継続的にデジタルコンテンツ分野やコマース分野で新たなストアを新設しており、特に最近では「健康・学び」に代表されるリアルとの連携分野に注力して取り組んでいます。

このようにサービスの充実に取り組む一方、お客様が各種サービスを心地よくご利用いただくために各種のご利用環境の整備にも取り組んでいます。簡単・安心の課金・決済機能、「しゃべってコンシェル」を利用した簡単UI（User Interface）、「ドコモポイント」の活用、親切なリコメンド機能等に加え、“4つのフリー”に取り組んでいます。



4つのフリー

お客様のお好きなデバイス（スマートフォン、タブレット、PC等）で各種サービスをご利用いただける“デバイスフリー”、3GやLTEのネットワーク以外に自宅のWi-Fiなどを経由して各種サービスをご利用いただける“ネットワークフリー”、またAndroidやiOS等の複数のOS上で同じサービスをご利用いただける“OSフリー”、そしてドコモの回線サービスをご契約していないお客様からも各種サービスがご利用できる“キャリアフリー”等、「docomo ID」を活用することによりお客様がご希望する楽しみ方ができるようになります。

新たな飛躍に向けて

モバイル環境はウェアラブルの進展と相まって更なる進化が想定され、日々の生活を大きく変化させることでしょう。ドコモとしてもその一翼を担うべくこれまでの取り組みをベースに積極的にチャレンジをしていきます。特にスマートライフビジネス本部では、次の3つの指針のもと具体的アクションプランを策定しています。

●技術革新による新たな市場の創出

・ネットワークの更なる高速化、装置の小型化、センサー技術の進化

・処理技術（音声や画像の認識/認証/合成、ビッグデータの解析）の進化

●モバイルICTによる事業構造変革へのチャレンジ

・モバイルICTが遅れている市場への導入促進

・モバイルICTによる新たな付加価値の創出

●社会的課題への対応と未来市場に向けたチャレンジ

・少子高齢化、環境・エコ等の社会的課題の解決への貢献

・オリンピック（2020年）も視野に入れた10年先を見据えたチャレンジ

次ページ以降、スマートライフビジネス本部の各組織の「スマートライフのパートナーへ」に向けた“果敢なチャレンジ”についてご紹介させていただきます。